

新しい世界における効率性と生産性基準における産業革命という現実

黒田インターナショナル

黒田 毅

IOT とインダストリー4.0、ソサエティ5.0、フリーエネルギーにおける新しい世界は、その生産性と効率性を社会と生活において飛躍的に拡大する。これらは新しい豊かさの創造を与えられたのである。

これらが現状の産業革命の真実であり、その変化は遥かに創造を超えるのである。

これらは明らかに企業と社会の精査を与え、新しいエリートたちの誕生を有するのである。

これらは政治判断において、飛躍的社会的進歩の創造を可能とするのである。

これらはネクストソサエティへの転換であり、有史以来の歴史の転換であることは一つの真実である。

これらはまた、宇宙への参加という新しい現実も有する。これら変化は明らかに創造を超えるものなのである。

これらは新しい社会システムへの転換を要求し、政治における明確なプレゼンスを要求する。

これら新たな可能性は、現実であり、政治における行動はそれを必ず実現できるのである。

これらは行政と企業における新しい効率基準は、製品とサービス、作業コストの大幅な低減における新しい生活基準という豊かさの創造を提案できるのである。

これら新しい生産性基準は、コアコンピタンスにおいて高い利益性の構築を提供するのである。そのため GAFAM に代表される先端企業のプレゼンスはその絶対性を有するのである。